

市民協働事業提案制度 自己評価シート

令和6年度実施事業

作成日 7年 1月 19日

事業名	夏休み親子リサイクル探検ツアー
記載団体 又は担当課	NPO法人富士市のごみを考える会

※評価点（5段階）の基準

5点：（十分に達成）達成度80%以上 / 4点：達成度60%～79%

3点：（一部に問題はあがるが概ね達成）達成度40%～59% / 2点：達成度20%～39%

1点：（達成度が著しく低い）達成度20%未満

■（1）市民協働の観点から

評価項目	評価点	補足（評価点の理由や補足、成果・課題とその対応など）
①目的は共有できましたか。	5	参加者のアンケート結果から見ても、十分目的を達することができたものと判断する。市のごみ減量や3Rへの意識啓発に十分に寄与できたと感じられる。
②役割分担は適切にできましたか。	5	廃棄物対策課との綿密なうちあわせを繰り返したことにより、事業実施に関し、それぞれ各自役割をしっかりと果たせたと感じた。事故もなく、スムーズに事業を進行することができた。
③十分な意思の疎通が図られましたか。	5	廃棄物対策課と当会の意思疎通、スタッフ同士の意思疎通、参加者とスタッフの意思疎通、十分に図られたと感じている。
④対等であることを理解し、良好で持続可能な関係を築き事業を実施できましたか。	5	富士市廃棄物対策課と当会は、何度も打ち合わせを行い、対等に話し合うことで、事業をスムーズに進めることができた。
⑤市民サービスの向上が果たせましたか。 また、相乗効果・波及効果が得られましたか。	5	参加者全員、ごみ問題に深く興味を持ってくれたと感じられた。その後、ご自身が作成されたごみ置き場清掃やごみ置き場設置運動などの企画をメールで送ってくれた方もいらした。YouTube,facebook、instagramその他のSNSでの発信も広く多くの方々に発信され、波及効果が非常に大きかったと感じた。

評価の流れ

自己評価シート

→

相互評価シート

■ (2) 事業内容の観点から

評価項目	評価点	補足 (評価点の理由や補足、成果・課題とその対応など)
①目的・目標は達成できましたか。	5	事業内容の観点から見て、非常に目的目標は達成されたと感じている。各企業と綿密に打ち合わせをした結果、各社目的に沿った説明と見学場所を設定し、目的に沿った形で進行してくれた。
②スケジュールどおりに実施できましたか。	5	時間通り、スムーズに進行することができた。遅刻・調子を崩す参加者を想定してバックサポートも用意していたが、使わずに進行することができた。
③-行政 事業の費用対効果はどうでしたか。 ③-市民活動団体等 提案事業実施にあたり事業費積算は妥当でしたか。	5	実経費に関しては、妥当な清算で実施できた。人件費に関しては、事業の当初年度であったため見込み以上の人員と時間が必要となった。来年度事業では、経験を活かし効率化を図る。
④事業に対する「受益者(市民)の満足度」は十分に図られましたか。 (受益者からの評価が分かる場合)	5	<small>※受益者からの評価の方法と内容、または、評価できない場合はその理由など</small> アンケート結果から見て、事業内容への満足度は非常に高かった。ごみ問題への理解が進んだことに関し感謝の言葉が多かった。しかし、児童の参加を募ったため夏休み中の開催となり、外での見学が多く、夏の暑さへの不満があった。

■ (3) その他、課題や改善方法など

小学校の高学年の児童生徒を含めた親子での参加を必修としたため、夏休み中の開催となった。しかし、8月初旬の暑さは半端なく、外での見学は忍耐が必要と感じた方々もいた。主催者としては、看護師を帯同し、氷や保冷剤をたくさん用意し、バスは常に冷房を効かせていたため大事に至ることはなかったし、逆に、用意周到に感謝されもした。しかしながら、次年度の開催は、廃棄物対策課と相談の上で、祝日を利用するなど工夫をして行きたいと思う。